

# 「流域圏の物質輸送に関する実態評価の現状と課題」

～陸域から内湾（湖沼）までを俯瞰的に理解する

第3回：東日本大震災のがれき・放射性物質の移動実態と生態系への影響～

主催：土木学会水工学委員会環境水理部会／水環境学会ノンポイント汚染研究委員会／  
土木学会海岸工学委員会／沿岸環境関連学会連絡協議会

**趣 旨**：東日本大震災では津波により住宅、工場、漁港が破壊され、原子力発電所からの放射性物質の拡散事故も発生した。本シンポジウムでは「流域圏の物質輸送」という観点から、流域表土に蓄積した放射性物質が河川を通じて湖沼・海域に輸送される問題や、陸域や海底のがれきが生態系や沿岸漁業におよぼす問題を考える。さらに、震災復興と流域圏全体の適正な管理について議論する。  
なお、本シンポジウムは「第一回：微細土砂」、「第二回：栄養塩・有機物」と開催されており、次年度（第四回）は「ゴミ」を予定している。

（詳しくは、<http://www.jsce.or.jp/committee/hydraulic/kankyousuiri/>をご参照ください。）

日 時： 2012年12月14日(金) 13:00～17:45

場 所：ラゾーナ川崎プラザソル（JR川崎駅直結，改札口から会場まで5分）  
神奈川県川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F  
<http://www.plazasol.jp/index.html>

参加費：無料（定員200名）

参加申込・問合せ：首都大学東京 都市環境学部都市基盤環境コース

横山勝英（担当：舛崎）Email：masuzaki-yumiko@tmu.ac.jp

注）参加申し込みは事前にE-mailでお願いします。

当日参加も可能ですが、定員となり次第申込受付を締切とさせていただきます。

## 【プログラム】

13:00～13:05 開会挨拶 二瓶泰雄（環境水理部会長・東京理科大学）

13:05～13:10 趣旨説明 横山勝英（首都大学東京）

### PART1 震災がれきの動態 司会：井芹 寧（西日本技術開発）

13:10～13:40 「震災による陸上がれきの発生状況」 乾 徹（京都大学）

13:40～14:10 「湾内のがれき堆積状況」 横山勝英（首都大学東京）

14:10～14:40 「震災起源漂流物の海洋への輸送状況」 日向博文（国土技術政策総合研究所）

14:40～14:55 休憩

### PART2 放射性物質の動態 司会：赤松良久（山口大学）

14:55～15:25 「農地における放射性物質の動態」 江口定夫（農業環境技術研究所）

15:25～15:55 「市街地における放射性物質の動態」 二瓶泰雄（東京理科大学）

15:55～16:25 「沿岸域における放射性物質の動態」 神田穰太（東京海洋大学）

16:25～16:40 休憩

### PART3 生態系への影響 司会：横山勝英（首都大学東京）

16:40～17:10 「水産物への放射性物質の影響」 森田貴己（水産庁）

17:10～17:40 総合討論

17:40～17:45 閉会挨拶 井上隆信（豊橋技術科学大学）

18:15～19:30 懇親会